

## 今さら聞けない#600「変革の4月」

### 1. 「変革の4月」

右掲は「変革の4月」を詠んだ「独り言川柳」です。私は、昭和48年（'73年）に関西学院大学商学部を卒業して「コンピュータをやりたい」と言ってトヨタ系販売店に入社しました。社長室に配属されてセールス・ブレティンや朝礼資料の作成、トヨタ自販との年間契約の更新資料づくりなどを担当して販売店経営の基本を学びました。そして、翌年3月に故十河専務から「とっちゃん、来月から先輩になるが、この1年を棚卸してみなさい」とアドバイスを受け、当時、会社がクロノロジーを記録して「回顧と反省」と「来期の展望」を書いた銀行向け資料を担当した経験を自分に活かすようにしたのです。

もう、50年も前の話で、それから毎年4月になると「変革の4月」と銘打って次の一年の抱負を書くようにしたのです。もちろん、「回顧と反省」が重要なので個人的にクロノロジーを付けるようにして来ました。クロノロジー(chronology)は「過去の出来事を年代順に並べたもの」で、当時は手帳、今はワードで記録しています。単純ですが「継続は力なり」で一年の成長を実感できます。最近では、メルマガの添付資料として右掲のように「[2023年の十大ニュース](#)」を年末に、「[2024年の抱負](#)」を年始に添付してしています。因みに「抱負」は2025年の事業承継と仕事と生活の質向上を書いています。

そして、今年の「変革の4月」ですが、今年7月に75才になるので運転免許証は更新するが、年末に車検が来るエアトレックは廃車する事を決めることです。実は、マンションの立体駐車場に入れているのですが経年劣化で来年1月に使用停止して解体する事が決まっているという背景もあります。クルマがないと寂しいですが、高齢者の事故が頻繁に報道されており、長男も「クルマを乗らないで」と言っているので決断したのです。しかし、お陰様で日常では大阪市の敬老優遇乗車証(右掲)で大阪市営のバスと地下鉄に1回50円で利用できる所以日常では支障がないのです。

### 2. セルフエスチーム

クロノロジーを記録しておき、過去を振り返ることが重要です。当然、良い事も悪い事もありますが、私の場合、成果が出たことを主に取り上げています。その結果、セルフエスチーム(self-esteem)と言いますが、自尊感情が湧いて来るのです。「基本的な価値を実感することにより、自分自身を信頼し、様々な事柄に前向きに取り組む意欲や満足感につながります。」と解説されていますが、前号で「自信」=  $\Sigma$  (成功体験)と公式化しているように「体験」を列挙して自信を持ち直す効果が出ています。

この自信を背景に次に向かう課題を考えるのです。「[2024年の抱負](#)」では「量から質へ」と書いています。例えば、1月にX(ツイッター)に投稿するようになり、HPのアクセス解析にもチャレンジしています。74才なので新しい技術にチャレンジするには可成りのエネルギーが必要ですが、三男やHP会社のHelpを活用して、「とりあえず」は出来るようになっていきます。Facebookの投稿もオープンにしており、知らない方からの友達申請が増えています。これらのチャレンジが「質」を高めているかと自問すれば、慣れれば終わりの事なので個人的な面では成功体験を積んだだけに終わっていると自答する事になります。しかし、少なくとも「楽しい事」が増えたのも事実で事業承継後の時間の有効活用の道を切り拓いていると確信しています。

若い時から  
変革の四月  
何変えよう

#### 2023年の十大ニュース

1. 手術後の「3大悩み」(11月)
2. Fax送信で手順ミス(6月)
3. 「独り言川柳」(3月)
4. PC入替(9月)
5. マッサージャー(9月)
6. 配膳システム(10月)
7. 小袋ラベルシステム(11月)
8. 採番システム(8月)
9. 左下の奥歯(11月)
10. アレルギー体質



